

# 協働事業申込書 (市民提案型・行政提案型)

相模原市長 あて

平成29年9月 日

相模原市協働事業提案制度の趣旨を理解し、(市民提案型・行政提案型)協働事業として、別紙のとおり提案したいので、関係書類を添えて提出します。

団 体 名	(ふりがな)とくていひえいりかつどうほうじん さがみはら 特定非営利活動法人 相模原こもれび
代表者の役職及び氏名	役職 理事長 (ふりがな) 高橋 孝子 たかはし たかこ
住所又は所在地	〒252-0333 相模原市南区東大沼 2-2-85
担当者連絡先	氏 名 (ふりがな) たかはし たかこ 高橋 孝子
	住 所 相模原市南区東大沼 2-2-85
	電 話 番 号 042-743-7716
	F A X 番 号 042-741-8578
	電 子 メ ー ル takaho@ba2.so-net.ne.jp
さがみはら市民活動サポートセンターへの登録の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

※ 提案者の要件 確認した場合は 各項目の左のにチェック (□→■) をしてください。  
1 から 6 までのすべてにチェック(■)が入らない場合は、提案できません。

- 1 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とするものでないこと。
- 2 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とするものでないこと。
- 3 特定の公職(公職選挙法(昭和25年法律第100号)第3条に規定する公職をいう。)の候補者(当該候補者になるうとするものを含む。)若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とするものでないこと。
- 4 相模原市暴力団排除条例(平成23年相模原市条例第31号)第2条第2号から第5号までのいずれかに該当するものでないこと。
- 5 相模原市暴力団排除条例(平成23年相模原市条例第31号)第7条に規定する暴力団員等と密接な関係を有すると認められるものでないこと。
- 6 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)第5条及び第8条に規定する処分を受けている団体又はその構成員の統制の下にある団体でないこと。

## 市民提案型・行政提案型 協働事業提案書

事業の名称 (簡潔に)	事業の対象または種別、事業目的、事業内容等が分かる名称を具体的に記載してください。  「木もれびの森」案内看板及びマップ製作事業		
団 体 名	特定非営利活動法人 相模原こもれび		
市総合計画 該当施策 <small>募集要領 18 ページから記入してください。</small>	施策 番号	29	人と自然が共生する環境の形成
A 提案事業 の概要	1. 現状・課題 <small>本市における、現状・課題について、簡潔かつ具体的に数値等を用いて記載してください。</small>		
	<p>「木もれびの森」は、市街地の中にあつて平坦な森であり多くの人々が容易に訪れ親しむことができる大変貴重な森です。</p> <p>平成24度において、「木もれびの森」の理解と保全意識の向上、環境教育の推進を図る目的で「木もれびの森ハンドブック」を協働事業提案制度で製作し、近隣自治会や小中学校への配布、当会や市のホームページに掲載することで、「木もれびの森」への理解が進んでおります。</p> <p>当会においては、緑地の保全・植生調査はもちろんのこと、ジュニアボランティアを対象とした体験講座を年4回、近隣の小中学校への授業協力を8回、みどりの少年団、ボーイスカウト、企業CSR活動、地域住民を対象としたウォーキング企画など、幅広く普及啓発活動を実施しております。</p> <p>「木もれびの森ハンドブック」の製作と、普及啓発活動の効果により、最近では、近隣にお住まいの方のみならず、数多くの方が来場されていると日々の活動の中で実感しております。</p> <p>そのような中、「木もれびの森」は73ヘクタールと大変広い森ですが、周遊に親切な看板がないために、森の中で迷子になる方々が多く見受けられます。</p>		
	2. 事業の目的・必要性 <small>現状・課題に対して、解決しなければならない必要性とどのような状態になることを目的としていますか。</small>		
3. 解決方策 <small>目的を達成するために、どのような手段・手法を用いて課題を解決していきたいですか。</small>			
<p>公共施設やバス停、来外者にお勧めする散策順路、案内看板の設置箇所等を掲載したマップ（以下、「マップ」といいます。）を掲載した案内看板を主要な散策路の出入口等に設置するとともに、順路等案内板を設置します。案内看板と同じマップが掲載された「木もれびの森マップ」を紙ベースで配布するとともに、ホームページに掲載することで、現地に設置してある案内看板と手元にあるマップで、現在地を見失わず、容易に散策できる環境を整えます。</p>			

	<p>※参考 成果品について</p> <p>○「案内看板」 公共施設やバス停、来外者にお勧めする散策順路、案内看板の設置箇所等を掲載したマップ（以下、「マップといいます。」）を掲載した案内看板をいいます。</p> <p>○「順路等案内板」 来外者にお勧めする散策順路等を示した案内板をいいます。</p> <p>○「木もれびの森マップ」 案内看板と同じマップが掲載され、木もれびの森について紹介した紙ベース及びホームページで紹介するためのマップをいいます。</p>
<p>B 事前調査</p>	<p>今回の提案に当たって、事前に調べたこと（ニーズ把握、統計データ、参考とした事例など）はありますか？ ⇒ （ <input type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>ない ） ある場合は、自治体名・団体名・事業の概要・実施年度など、そのほか参考文献・URLなどをお書きください。</p> <p>1 ニーズ把握 ・平成28年度の大野中まちづくり会議において「木もれびの森の保全と活用」をテーマに1年間討議がなされ、その中で「わかりやすい案内板」「四季折々の動植物を紹介したマップが必要である」との意見がまとめられました。 ・平成29年1月28日（土）に行われた第3回 More 輝区 南区アイディアコンペにおいて、女子美術大学の学生が木もれびの森をデザインしたマップの提案を行い、オーディエンス賞と審査員特別賞を受賞し、大野中まちづくり会議において報告を行いました。 ・平成29年4月に、木もれびの森の保全活動を行う「森づくりパートナーシップ協定」を締結している2団体へヒアリングを行い、この事業に賛同をいただきました。</p> <p>2 現地調査の実施 ニーズを受け、「案内看板」の設置候補地の調査を4月に着手しました。</p>
<p>C 事業の新規性 確認してチェック (□→■)を入れてください。</p>	<p>■ 提案する事業が、現在市の事業として取り組まれていないことをホームページ等で確認しました。 ※既に取り組まれている場合は提案できません。</p>
<p>D 提案の特色</p>	<p>・ 事業提案の先駆性・先進性・創意・工夫など、提案の特色はどのような点ですか？</p> <p>近郊緑地特別保全地区のエリアを周知する法令上の標識が設置されていますが、老朽化や散策路を案内する機能が無い状況です。 「木もれびの森マップ」と現地に設置された「案内看板」を有機的につなげることで、それぞれの機能に相乗効果を持たせます。 また、「木もれびの森マップ」に「案内看板」の設置箇所にナンバーを振って掲載することで、オリエンテーリングの要素も加わります。</p>
<p>E 役割分担</p>	<p>1. 協働の必要性 協働しなければならないことはどのようなことですか？</p> <p>・ 緑地を保全することを目的に設立された特定非営利法人ですので、資金、マップや看板のデザイン、発注方法等のノウハウがありません。</p>

<p>及び 協働の効果</p>	<p>・デザインの検討にあたって、市内の大学との連携や、まちづくり会議等の他の地域資源をつなぐといった、中間支援機能を担う組織の支援が必要です。</p> <p>協働することで得られる相乗効果はどのようなことですか？</p> <p>多くの人々が森を知り親しむことは、森を守ることに繋がります。貴重な自然を将来に残していくことは市の方針でもあり、この提案は大いに寄与するものと考えます。</p> <p>常時森の保全を行い森の特長を知る当会と他の地域資源がつながることでより効果的で適切な成果を期待できます。</p> <p>2. 提案団体が担う役割／団体にとっての協働の効果</p> <p>団体は具体的に何をしますか？</p> <p>森を保全するための一環として行っている自然観察や体験活動などの普及啓発活動で得た知見を活かし、的確な場所を設定するなどより効果的に進めていくことができます。</p> <p>団体にとってどんなメリットがありますか？</p> <p>多くの人々を森に誘い、親しんで貰うために役立つものであり、普及啓発活動をより効果的に進めることができるうえ、遠方の人でも駅やバス停に行く事が出来るようになります。なお、木もれびの森は、近郊緑地特別保全地区のため、駐車場等の整備ができません。</p> <p>また、継続事業として次年度に予定している「木もれびの森マップ」作成時に平成30年度事業の案内看板の設置箇所を掲載する事ができます。</p> <p>事業終了後においても、加工可能なデータ（著作権）が帰属することで、時点修正や、木もれびの森を紹介する他の刊行物にも流用でき、団体のPR活動の一助となり、保全活動の新たな担い手の発掘につながります。</p> <p>3.市に期待する役割／市民にとっての協働の効果</p> <p>市には何をしてほしいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体や大学と当会をつなぐ、中間支援</li> <li>・看板やガイドマップ作成に関する技術的支援</li> <li>・当該事業実施に伴う財政的支援</li> </ul> <p>市民にとってどのようなメリットがあると思いますか？</p> <p>初めて散策される方はもちろん、毎日のように散歩している方でも、今まで行ったことがない他の地区についても迷うことなく安心して散策することができます。</p> <p>また、来場していただければ、我々をはじめとする、森づくりパートナーシップ協定を締結している保全団体の活動の様子を目にさせていただく機会が増えると思います。イベント以外の場においても、植生のご案内や「木もれびの森」の希少性などについてお話できる機会が増えることで、生物多様性についての理解も深まります。</p>
<p>F 運営体制</p>	<p>提案事業の実施に関わる人数はどのぐらいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体構成員 ( 20 ) 人 ※カッコ内に構成員が有する技能（資格など）を記載してください。 ( )</li> <li>・その他協力者 ( 15 ) 人</li> </ul>

<b>G</b> <b>活動実績</b>	<p>1. 団体として、これまでどのような活動（事業）をしてきましたか？</p> <p>緑地保全活動の一環として、間伐、散策路整備、植生調査、地域のお祭りや緑化関係のイベントにおける普及啓発活動をしてきました。</p>	
	<p>2. 地域住民や他の団体（自治会、NPO、学校、企業など）と連携して取り組んだ活動（事業）はありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普及啓発事業 ジュニアボランティア（青少年健全育成協議会主催事業） 近隣小中学校の総合学習のサポート</li> <li>・企業 CSR 活動支援 三菱電機、大和ハウス工業、凸版印刷など</li> </ul>	
	<p>3. これまで行政と連携して取り組んだ活動（事業）はありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成16年4月に当会が設立され、市域の里山の保全活動を開始しました。</li> <li>・平成18年5月に、「木もれびの森」の保全活動について、「森づくりパートナーシップ協定」を締結し、現在に至るまで協定を継続しています。</li> <li>・平成18年8月に、当会が特定非営利法人となりました。</li> <li>・平成24年度募集の協働事業提案制度を活用し、「木もれびの森ハンドブック」を平成25年度に作成しました。</li> </ul>	
<b>H</b> <b>事業実施</b> <b>スケジュール</b>	時 期	内 容
	<p>【1年目】 H30.4～6</p> <p>H30.5～9</p> <p>H30.10 H30.11～12 H31.1～3</p> <p>【2年目】 H31.4～7</p> <p>H31.8 H31.9～12 H32.1～3</p>	<p>準備期間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業概要の地域及び関係機関への説明</li> <li>・木もれびの森に対して「森づくりパートナーシップ協定」を締結している、当会を除いた2団体との協力体制の話し合い</li> </ul> <p>マップを含む案内看板デザイン、設置箇所の確定作業（フィールドワーク）</p> <p>「案内看板」デザインの関係団体への報告</p> <p>「案内看板」納品</p> <p>「案内看板」設置</p> <p>「木もれびの森マップ」の編集</p> <p>「順路等案内板」の設置箇所調査、発注</p> <p>※マップの成果物をもとに、散策しやすい設置箇所を最終確認します。</p> <p>「木もれびの森マップ」作成に関する関係団体への報告</p> <p>「木もれびの森マップ」の校正、印刷</p> <p>「順路等案内板」の納品、設置</p> <p>マップ（紙）納品、配布、市及び団体HPへ掲載</p>
<b>I</b> <b>成果目標</b>	<p>申請事業により達成したい成果目標を記載してください。</p> <p>近隣住民はもちろん、来外者を増やすことで、木もれびの森の希少性や自然環境の保護についてより多くの方に興味を持っていただきたい。そのために、次の成果指標を設定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○指標1 当会のホームページ閲覧者数 年間720人カウントを目指す ※平成29年4月よりカウント開始 同年4月 約50カウント</li> <li>○指標2 当会の新規会員毎年1名以上獲得する</li> </ul>	

<p style="text-align: center;">J 将来展望</p>	<p>協働事業提案制度としての事業を終えた後の事業の展望はありますか。 （コミュニティビジネスへの展開を考えている、事業の成果をどのように生かしていくか、など）</p> <p>「案内看板」「木もれびの森マップ」「順路等案内板」の相乗効果で、近隣住民はもちろん、市内外の多くの方が新たに来訪することで、緑地保全意識の高揚や、保全活動の新たな担い手を増やしていくきっかけとなります。</p> <p>また、加工可能なマップデータを得ることで、当会の活動趣旨と同じくする団体や活動に対し無償で提供できることで、木もれびの森に対する普及啓発活動に役立てたいと考えています。</p>														
<p style="text-align: center;">K 事業予算</p>	<p>平成30年度(単年度)</p> <p><b>事業の予算総額</b>                      1,382 千円</p> <p>※詳細は別紙収支予算書（第3号様式）にご記入ください。</p>														
<p style="text-align: center;">L 事業実施期間</p>	<p>（平成30年度）平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>※ 平成30年度以降継続希望の有無（どちらかに○を付けてください）  <input type="checkbox"/> 無      <input checked="" type="checkbox"/> 有      （次のM欄に記入してください）</p>														
<p style="text-align: center;">M 継続計画</p>	<p>継続を希望する理由</p> <p>複数の事業で構成することや、約73haにもなるフィールドの調査、木もれびの森の保全に関係する団体との連携を図りながら実施する事業であり、関係団体への丁寧な説明や意見聴取を行うため、2カ年必要です。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">平成30年度（1年目）</th> <th style="width: 33%;">平成31年度（2年目）</th> <th style="width: 33%;">平成32年度（3年目）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>実施内容</p> <p>① 「案内看板」の製作、設置</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>実施内容</p> <p>① 「木もれびの森マップ」の作成 ※データ化したものを市や団体ホームページにあわせて掲載します。</p> <p>② 「順路等案内板」の製作、設置</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>実施内容</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>スケジュール</p> <p style="text-align: center;">H欄のとおり</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>スケジュール</p> <p style="text-align: center;">H欄のとおり</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>スケジュール</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>収支予算</p> <p style="text-align: center;">別紙収支予算書のとおり</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>収支予算</p> <p>事業費      989 千円</p> <p>【収入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主財源      50 千円</li> <li>・ 市負担金      939 千円</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>収支予算</p> <p>事業費                      千円</p> <p>【収入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主財源              千円</li> <li>・ 市負担金              千円</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			平成30年度（1年目）	平成31年度（2年目）	平成32年度（3年目）	<p>実施内容</p> <p>① 「案内看板」の製作、設置</p>	<p>実施内容</p> <p>① 「木もれびの森マップ」の作成 ※データ化したものを市や団体ホームページにあわせて掲載します。</p> <p>② 「順路等案内板」の製作、設置</p>	<p>実施内容</p>	<p>スケジュール</p> <p style="text-align: center;">H欄のとおり</p>	<p>スケジュール</p> <p style="text-align: center;">H欄のとおり</p>	<p>スケジュール</p>	<p>収支予算</p> <p style="text-align: center;">別紙収支予算書のとおり</p>	<p>収支予算</p> <p>事業費      989 千円</p> <p>【収入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主財源      50 千円</li> <li>・ 市負担金      939 千円</li> </ul>	<p>収支予算</p> <p>事業費                      千円</p> <p>【収入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主財源              千円</li> <li>・ 市負担金              千円</li> </ul>
平成30年度（1年目）	平成31年度（2年目）	平成32年度（3年目）													
<p>実施内容</p> <p>① 「案内看板」の製作、設置</p>	<p>実施内容</p> <p>① 「木もれびの森マップ」の作成 ※データ化したものを市や団体ホームページにあわせて掲載します。</p> <p>② 「順路等案内板」の製作、設置</p>	<p>実施内容</p>													
<p>スケジュール</p> <p style="text-align: center;">H欄のとおり</p>	<p>スケジュール</p> <p style="text-align: center;">H欄のとおり</p>	<p>スケジュール</p>													
<p>収支予算</p> <p style="text-align: center;">別紙収支予算書のとおり</p>	<p>収支予算</p> <p>事業費      989 千円</p> <p>【収入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主財源      50 千円</li> <li>・ 市負担金      939 千円</li> </ul>	<p>収支予算</p> <p>事業費                      千円</p> <p>【収入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主財源              千円</li> <li>・ 市負担金              千円</li> </ul>													

